



平成24年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年7月28日

上場会社名 因幡電機産業株式会社
コード番号 9934 URL <http://www.inaba.co.jp>

上場取引所 東大

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 守谷 承弘
問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 家郷 晴行

TEL 06-4391-1781

四半期報告書提出予定日 平成23年8月11日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第1四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第1四半期	41,323	14.4	2,070	82.9	2,149	69.6	1,282	101.6
23年3月期第1四半期	36,131	9.6	1,131	△9.2	1,267	△5.1	636	△18.3

(注) 包括利益 24年3月期第1四半期 1,239百万円 (987.4%) 23年3月期第1四半期 114百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第1四半期	58.38	58.33
23年3月期第1四半期	28.96	28.96

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第1四半期	111,602	68,855	61.5
23年3月期	116,525	69,367	59.4

(参考) 自己資本 24年3月期第1四半期 68,652百万円 23年3月期 69,191百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	0.00	—	81.00	81.00
24年3月期	—	—	—	—	—
24年3月期(予想)	—	0.00	—	84.00	84.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	80,500	△1.5	3,500	△9.0	3,600	△9.0	2,000	14.6	91.01
通期	170,000	0.0	7,500	△1.6	7,700	△1.7	4,200	15.9	191.12

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(注)当四半期会計期間における連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動の有無となります。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期1Q	23,400,000 株	23年3月期	23,400,000 株
② 期末自己株式数	24年3月期1Q	1,424,479 株	23年3月期	1,424,432 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期1Q	21,975,523 株	23年3月期1Q	21,975,756 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続を実施しています。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の予想には、本資料の発表日現在の将来に関する前提・見通し・計画に基づく予測が含まれております。経済状況・市況環境等に係るリスクや不確定要因により実際の業績が記載の予想数値と異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（その他）に関する事項	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
3. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	7
(4) セグメント情報等	7
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、平成23年3月11日に発生した東日本大震災とその甚大な被害がサプライチェーンの断絶、消費の自粛及び電力供給の制限などに波及し、結果として大きく落ち込みました。足下の経済動向は小幅ながらも改善傾向が見られますが、先行きは不透明な状況となっております。

当社グループの係わる電設資材業界は、所得水準の伸び悩みや建築資材価格の上昇のほか、被災地域における建築着工の中止や先送りの影響により、建設投資が依然として低迷するなど厳しい事業環境が継続しました。一方で、一部商品の供給混乱に伴う買いだめ需要や節電関連商品の需要が発生しました。

また、自社製品の係わる空調業界は、震災後の電力供給の制限に伴う節電機運を背景に省エネ性能の高い製品への買い替え需要が喚起された結果、平成23年度第1四半期累計のルームエアコンの国内出荷台数は283万台（前年同期比29.8%増）となるなど、好調に推移しました。

このような情勢のなか、当社グループは自社製品や省エネ・環境配慮型商品などを積極的に販売することにより増収増益となりました。

この結果、連結売上高413億23百万円（前年同期比14.4%増）、連結営業利益20億70百万円（前年同期比82.9%増）、連結経常利益21億49百万円（前年同期比69.6%増）、連結四半期純利益12億82百万円（前年同期比101.6%増）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

<電設資材事業>

建設投資が依然低迷する事業環境下において、西日本地区での大型建築物の受注に努めた結果、照明類や受配電設備など幅広い商品において売上が増加しました。特に、銅価格の上昇や震災後の買いだめ需要によって電線ケーブル類の売上が増加したほか、節電関連商品であるLED照明や省エネ型のエアコンの売上が大幅に増加し、連結売上高240億62百万円（前年同期比9.0%増）となりました。

<産業機器事業>

震災の影響によって停滞した国内の生産活動は足下では回復傾向にあることから、表示器、リレー、PLCといった制御機器の売上が増加しました。また、新興国向けの需要が拡大している工作機械や半導体関連製造装置などの製造業向けへの販売が好調に推移した結果、連結売上高57億20百万円（前年同期比10.3%増）となりました。

<自社製品事業>

節電機運を背景としたエアコンの需要増加などにより、主力製品である空調部材全般において売上が増加しました。特に、銅価格の上昇に伴う製品価格の値上げも相まって、空調用被覆銅管の売上が大幅に増加した結果、連結売上高115億21百万円（前年同期比30.3%増）となりました。

(2) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年3月期の業績予想につきましては、現時点において平成23年5月11日公表の業績予想から変更しておりません。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

重要な事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	24,646	20,181
受取手形及び売掛金	48,155	45,750
有価証券	1,347	2,549
商品及び製品	6,045	6,543
仕掛品	89	91
原材料及び貯蔵品	400	535
その他	3,074	3,136
貸倒引当金	△21	△15
流動資産合計	83,737	78,773
固定資産		
有形固定資産		
土地	13,243	13,145
その他(純額)	6,623	6,515
有形固定資産合計	19,866	19,661
無形固定資産		
	1,928	1,847
投資その他の資産		
投資有価証券	8,509	8,817
その他	2,622	2,642
貸倒引当金	△139	△140
投資その他の資産合計	10,992	11,319
固定資産合計	32,787	32,828
資産合計	116,525	111,602
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	35,355	32,200
未払法人税等	2,576	1,161
賞与引当金	2,583	3,297
役員賞与引当金	70	—
その他	2,310	1,875
流動負債合計	42,897	38,535
固定負債		
退職給付引当金	22	24
その他	4,236	4,186
固定負債合計	4,259	4,211
負債合計	47,157	42,746

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	8,120	8,120
資本剰余金	8,328	8,328
利益剰余金	56,114	55,617
自己株式	△3,718	△3,718
株主資本合計	68,845	68,347
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	346	298
為替換算調整勘定	△0	6
その他の包括利益累計額合計	346	304
新株予約権	129	157
少数株主持分	46	45
純資産合計	69,367	68,855
負債純資産合計	116,525	111,602

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
売上高	36,131	41,323
売上原価	30,747	34,665
売上総利益	5,383	6,657
販売費及び一般管理費	4,251	4,587
営業利益	1,131	2,070
営業外収益		
受取利息	20	19
受取配当金	82	93
仕入割引	193	223
その他	88	51
営業外収益合計	385	387
営業外費用		
支払利息	9	9
売上割引	231	272
その他	8	26
営業外費用合計	249	308
経常利益	1,267	2,149
特別利益		
投資有価証券売却益	—	21
貸倒引当金戻入額	1	—
その他	0	—
特別利益合計	1	21
特別損失		
固定資産売却損	45	2
固定資産除却損	0	0
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	100	—
特別損失合計	146	3
税金等調整前四半期純利益	1,121	2,167
法人税、住民税及び事業税	699	1,097
法人税等調整額	△209	△211
法人税等合計	489	885
少数株主損益調整前四半期純利益	632	1,281
少数株主損失(△)	△3	△1
四半期純利益	636	1,282

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	632	1,281
その他の包括利益		
其他有価証券評価差額金	△535	△47
為替換算調整勘定	16	6
その他の包括利益合計	△518	△41
四半期包括利益	114	1,239
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	114	1,241
少数株主に係る四半期包括利益	△0	△1

(3) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

前第1四半期連結累計期間(自平成22年4月1日至平成22年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	電設資材事業	産業機器事業	自社製品事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	22,076	5,185	8,840	36,103	27	36,131
セグメント間の内部売上高 又は振替高	59	202	529	790	8	799
計	22,136	5,387	9,369	36,894	36	36,930
セグメント利益	72	176	1,312	1,561	3	1,564

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、旅行取次業サービス等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	1,561
「その他」の区分の利益	3
セグメント間取引消去	△17
全社費用(注)	△478
その他の調整額	53
四半期連結損益計算書の税金等調整前四半期純利益	1,121

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

当第1四半期連結累計期間（自平成23年4月1日至平成23年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	電設資材事業	産業機器事業	自社製品事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	24,062	5,720	11,521	41,303	19	41,323
セグメント間の内部売上高 又は振替高	60	233	657	950	10	961
計	24,122	5,953	12,178	42,254	29	42,284
セグメント利益	200	233	2,221	2,655	△5	2,650

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、旅行取次業サービス等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：百万円)

利益	金額
報告セグメント計	2,655
「その他」の区分の利益	△5
セグメント間取引消去	△77
全社費用（注）	△397
その他の調整額	△8
四半期連結損益計算書の税金等調整前四半期純利益	2,167

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントの変更等に関する事項

当第1四半期連結累計期間から、各事業部門の業績をより適正に評価管理するために、一部基準の変更（管理会計上費用項目の一部見直し）を行っております。

なお、管理会計上費用項目の一部見直しにより作成した前第1四半期連結累計期間に係る報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報と、報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）は、「前第1四半期連結累計期間（自平成22年4月1日至平成22年6月30日）」に記載しております。

4. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。